

第90期 第2四半期事業レポート

平成28年1月1日から平成28年6月30日まで

福田組から株主の皆様へ

FUKUDA
The 90th
Mid-term
Business Report



株式会社 **福田組**

証券コード:1899

To Our Shareholders



代表取締役会長

福田 勝之



代表取締役社長

太田 豊彦

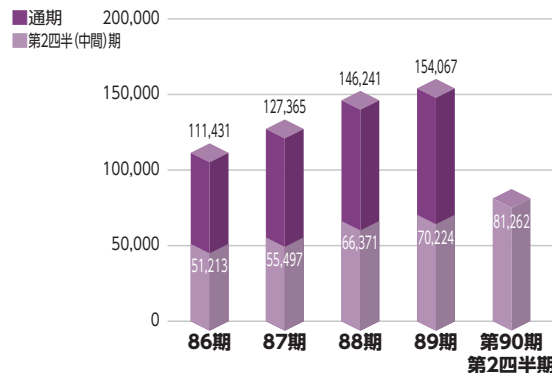
株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社は平成28年6月30日をもちまして、第90期の第2四半期（平成28年1月1日～平成28年6月30日）を終了いたしましたので、ここに営業の概況をご報告申し上げます。

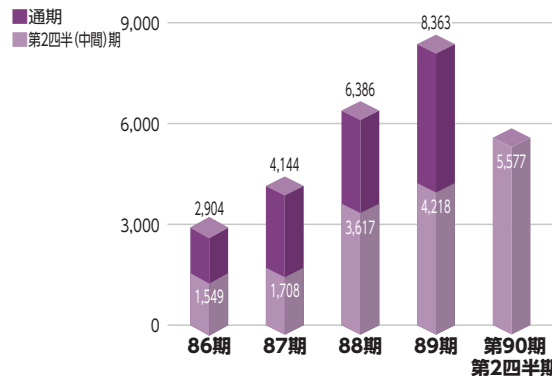
株主の皆様におかれましては、今後とも何卒変わらぬご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

経 営 成 績

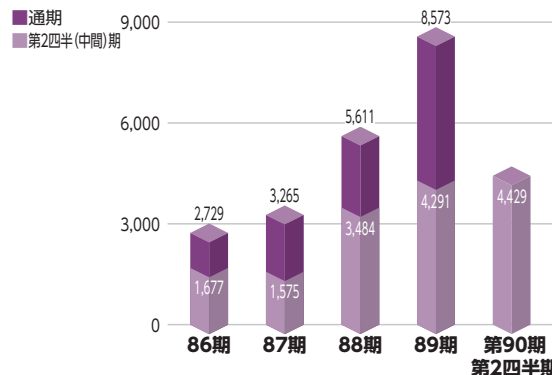
連結売上高 (単位：百万円)



連結経常利益 (単位：百万円)



連結純利益 (単位：百万円)



当第2四半期累計期間の市場環境

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新興国経済の減速や円高の影響等により企業の業績は弱含みとなるほか、個人消費も弱含みが続いております。法人企業統計における1～3月期の設備投資は、前期比+1.4%と増加傾向を維持した一方で、1～3月期の資本財総供給は前期比△3.1%となりました。

建設業界におきましては、公的需要は上向きつつあり、3月の公共工事出来高は、前月比△1.1%と2カ月連続で減少したものの、減少幅が縮小してきております。一方、民間設備投資は、大都市圏での各種プロジェクトが好調であり、景気の下支えとなつていますが、地方から首都圏への人口流出の影響もあり、地方との建設投資格差がますます広がっています。

当第2四半期累計期間の連結事業概況

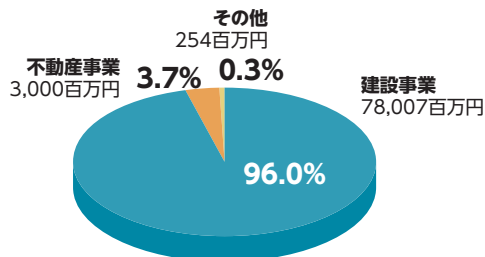
当第2四半期累計期間の連結業績は次のとおりであります。

売上高につきましては、前年同期比15.7%増の812億円余となりました。

利益面では、売上総利益は前年同期比24.5%増の100億円余、営業利益は前年同期比30.9%増の54億円余、経常利益は前年同期比32.2%増の55億円余となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、課税所得の増加や繰越欠損金の控除限度額の引き下げによる法人税等の増加があったものの、前年同期と比べて3.2%増の44億円余となりました。

連結事業別売上高構成比



通期の見通し

今後のわが国経済は、海外経済の減速や円高などが回復の重石となり、力強さに欠けると考えられます。英国のEU離脱決定後に一段と円高・株安が進んだことを受けて、実質成長率は6月よりも更に下方修正となります。民需・外需の回復の鈍さが続く中で、公需依存の成長になることが予想されます。

建設業におきましては、首都圏における活発な開発事業や公共工事における大型の補正予算の効果が徐々に表れるものと思われまふ。但し、地方に関しては、大都市圏に比べ民間設備投資の環境が整っているとは言えず、ますます地域格差が広がる懸念があります。

これらの情勢を勘案して、通期（平成28年12月）の連結業績につきましては、売上高1,740億円、営業利益80億円、経常利益81億円、親会社株主に帰属する当期純利益65億円を見込んでおります。

当第2四半期累計期間の主な受注工事および完成工事

受注工事

- 公益財団法人 新潟県環境保全事業団 様
エコパークいずもぎ第3期最終処分場土木施設建設工事
- (株)日立製作所 様
木更津 土木造成工事
- 大和ハウス工業(株) 様
(仮称) 八王子高尾ショッピングセンター計画
- 三菱地所レジデンス(株) 様
大阪市北区堂島2丁目計画新築工事・解体工事

完成工事

- 国土交通省 中国地方整備局 様
鳥取西道路気高鹿野トンネル工事
- 千葉県 様
江戸川左岸流域下水道管渠築造工事（松戸幹線501-1工区）
- イオンタウン(株) 様
(仮称) イオンタウンユーカリが丘（B街区+横断橋）新築工事
- 学校法人 新潟総合学園 様
新潟医療福祉大学 平成27年度施設整備計画

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)
(百万円未満切捨)

科目	当第2四半期連結会計期間末 (H28.6.30現在)	前連結会計年度末 (H27.12.31現在)
●資産の部		
流動資産	82,245	78,957
固定資産	31,811	31,693
有形固定資産	23,590	22,677
無形固定資産	1,544	1,660
投資その他の資産	6,676	7,354
資産合計	114,057	110,651
●負債の部		
流動負債	56,238	56,400
固定負債	7,483	7,260
負債合計	63,721	63,661
●純資産の部		
株主資本	49,176	45,551
資本金	5,158	5,158
資本剰余金	6,048	6,048
利益剰余金	38,155	34,527
自己株式	△ 185	△ 183
その他の包括利益累計額	634	927
その他有価証券評価差額金	620	1,227
土地再評価差額金	196	△ 46
退職給付に係る調整累計額	△ 182	△ 253
非支配株主持分	525	511
純資産合計	50,336	46,990
負債純資産合計	114,057	110,651

連結損益計算書

(単位：百万円)
(百万円未満切捨)

科目	当第2四半期連結累計期間 (H28.1.1~6.30)	前第2四半期連結累計期間 (H27.1.1~6.30)
売上高	81,262	70,224
売上原価	71,225	62,161
売上総利益	10,037	8,063
販売費及び一般管理費	4,622	3,925
営業利益	5,414	4,137
営業外収益	254	202
営業外費用	91	121
経常利益	5,577	4,218
特別利益	21	574
特別損失	10	13
税金等調整前四半期純利益	5,588	4,779
法人税、住民税及び事業税	806	418
法人税等調整額	311	54
四半期純利益	4,469	4,306
非支配株主に帰属する四半期純利益	39	15
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,429	4,291

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)
(百万円未満切捨)

科目	当第2四半期連結累計期間 (H28.1.1~6.30)	前第2四半期連結累計期間 (H27.1.1~6.30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,690	18,777
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,513	△ 696
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,319	△ 1,508
現金及び現金同等物の増加額	7,857	16,572
現金及び現金同等物の期首残高	24,198	13,585
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 123	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,932	30,158

貸借対照表

(単位：百万円)
(百万円未満切捨)

科目	当第2四半期会計期間末 (H28.6.30現在)	前事業年度末 (H27.12.31現在)
●資産の部		
流動資産	55,745	51,394
固定資産	16,388	16,745
有形固定資産	7,969	7,803
無形固定資産	91	85
投資その他の資産	8,327	8,856
資産合計	72,134	68,140
●負債の部		
流動負債	39,606	38,584
固定負債	2,585	2,711
負債合計	42,192	41,295
●純資産の部		
株主資本	28,584	25,290
資本金	5,158	5,158
資本剰余金	6,048	6,048
利益剰余金	17,563	14,266
自己株式	△185	△183
評価・換算差額等	1,357	1,554
その他有価証券評価差額金	475	896
土地再評価差額金	881	658
純資産合計	29,941	26,844
負債純資産合計	72,134	68,140

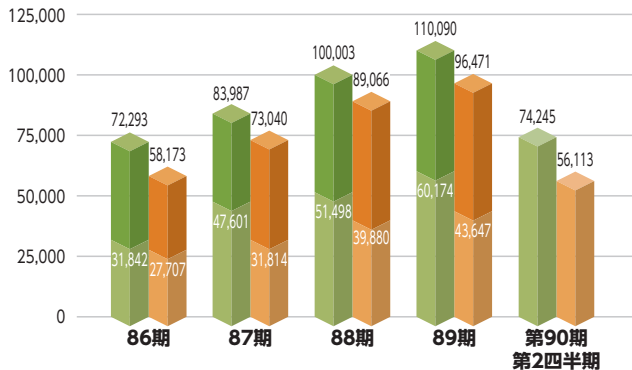
損益計算書

(単位：百万円)
(百万円未満切捨)

科目	当第2四半期累計期間 (H28.1.1~6.30)	前第2四半期累計期間 (H27.1.1~6.30)
売上高	56,113	43,647
完成工事高	53,894	40,728
不動産事業売上高	2,219	2,919
売上原価	49,884	38,884
完成工事原価	48,823	37,063
不動産事業売上原価	1,060	1,821
売上総利益	6,229	4,762
完成工事総利益	5,070	3,665
不動産事業総利益	1,158	1,097
販売費及び一般管理費	2,014	1,829
営業利益	4,214	2,932
営業外収益	484	461
営業外費用	49	83
経常利益	4,648	3,311
特別利益	80	56
特別損失	2	24
税引前四半期純利益	4,726	3,342
法人税等	697	76
四半期純利益	4,029	3,266

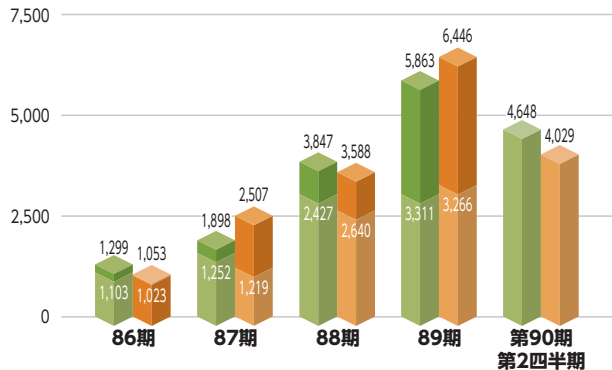
受注高／売上高 (単位：百万円)

受注高 ■ 通期 ■ 第2四半(中間)期 / 売上高 ■ 通期 ■ 第2四半(中間)期



経常利益／純利益 (単位：百万円)

経常利益 ■ 通期 ■ 第2四半(中間)期 / 純利益 ■ 通期 ■ 第2四半(中間)期



下水熱利用融雪システム / 株式会社興和

下水熱利用融雪システムは、冬でもほぼ10℃以上の温度で推移している下水の熱を活用して融雪するシステムです。下水管内に不凍液で満たした樹脂製の採熱パイプを沈めることで不凍液が下水で温められ、それを循環ポンプで歩道等に運ぶことによって融雪できます。本システムは、新潟市役所前の歩道に導入しましたが、新しい組合せの融雪方式であったことから、全国的な注目度が高い技術となっています。

また、下水熱は全国的に空調等への適用事例が増えており、熱利用分野での利用拡大が期待される再生可能エネルギー熱の一つとして注目されています。当社も、下水熱利用施設の普及拡大に向け、融雪だけでなく農業用施設や空調設備など、様々な利用方法を視野に入れた技術開発に取り組んでいます。



下水熱利用による歩道融雪状況



システム概要図

お問い合わせ先 (株)興和 水工部 TEL 025-281-8816

<http://www.kowa-net.co.jp/>

組立式水路(水替工事の効率UPとコストダウン)

北日本建材リース(株)では、最大送水量毎分100トンと大容量なのに軽量設計、折畳式でコンパクト、組み立ても簡単なクリエイター社製の「ジャスト・イン組立式水路」の取り扱いを開始しました。この組立式水路は工事期間の短縮、工事費用の削減を可能にし、更に自然環境に優しい商品となっています。

また、大容量水中ポンプ(クリエイター社製)との組み合わせで水替工事のトータルコストの削減も可能です。

当社は重仮設材リース以外にもこのような新商品・新商材・新工法についても取り組んでいます。

お問い合わせ先 北日本建材リース(株) 企画営業部 TEL 025-255-3894

<http://www.kkl.co.jp/>

会社の概況

(平成28年6月30日現在)

創業 明治35年1月
 設立 昭和2年12月
 資本金 5,158,408,496円
 従業員数 865名
 連結子会社 18社 (福田道路(株)他)
 主要な事業所 ●本社
 新潟市中央区一番堀通町3番地10
 電話 025-266-9111 (大代表)
 ●本店・支店
 新潟本店 (新潟市中央区)、東京本店 (東京都千代田区)、東北支店 (仙台市青葉区)、名古屋支店 (名古屋市中区)、大阪支店 (大阪市北区)、九州支店 (福岡市博多区)、中越支店 (新潟県長岡市)、北海道支店 (北海道札幌市)
 ●営業所
 盛岡、千葉、横浜、村上、上越、広島ほか6営業所



役員

(平成28年6月30日現在)

代表取締役会長 執行役員会長	福田 勝之	上席執行役員	小池 国義
代表取締役社長 執行役員社長	太田 豊彦	執行役員	高桑 正一
代表取締役副社長 執行役員副社長	高坂 謙一	執行役員	湯浅 次男
取締役 常務執行役員	石川 渡	執行役員	宮 浩
取締役 執行役員	増子 正弘	執行役員	大塚 進一
取締役 執行役員	相馬 良一	執行役員	山本 武志
取締役 執行役員	内山 文雄	執行役員	岩川 智
社外取締役	矢澤 健一	常勤監査役	八鍬 耕一
常務執行役員	大岩 千尋	社外監査役	砂田 徹也
常務執行役員	荒明 正紀	社外監査役	宮島 道明

注1. 矢澤 健一は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
 2. 砂田 徹也及び宮島 道明は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

株式の状況

(平成28年6月30日現在)

発行可能株式総数 100,000,000株
 発行済株式の総数 (自己株式を除く) 44,630,367株
 株主数 3,399名

大株主	株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
(公財) 福田育英会		3,343	7.5
(株) 第四銀行		2,198	4.9
福田 直美		2,158	4.8
福田 フジ		1,633	3.7
小沢 和子		1,607	3.6

(注) 持株比率は自己株式 (310,190株) を控除して計算しております。

株主メモ

- **事業年度**
1月1日から12月31日まで
- **定時株主総会**
3月
- **基準日**
定時株主総会 12月31日
期末配当金 12月31日
中間配当金 6月30日
- **株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関**
三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先・送付先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL 0120-232-711 (通話料無料)
- **単元株式数**
1,000株
- **上場証券取引所**
東京証券取引所 市場第一部
- **公告の方法**
電子公告の方法により行います。
ただし、やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
公告掲載URL <http://www.fkd.co.jp/>

【ご注意】

株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。
株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
なお、未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。

株主優待制度

当社では、日頃の株主様の御支援に感謝申し上げるとともに、弊社株式を未永く保有していただくことを目的に、株主優待制度を導入しております。

- ①贈呈基準 12月31日現在、1,000株以上の株主様を対象に年1回実施
- ②優待内容 一律、クオカード5,000円分
※対象となる株主様に対して、一律とさせていただきます。
- ③贈呈時期 毎年3月下旬発送予定

● 株式手続に関するFAQ

1 特別口座では株式の売買を行うことができないので、特別口座にある株式を証券会社の口座に振替たいのですが…

あらかじめ、証券会社に口座開設をした後で、当社の特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行までお申し出下さい。単元未満株式についても振替が可能です。振替にかかる手数料はございません。

2 単元未満株式を処分したいのですが…

当社では、単元未満株式の買取・買増請求制度を採用しておりますので、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行までお申し出下さい。

※すでに、単元未満株式を特別口座から証券会社の口座に振替えられた場合は、振替先の証券会社にお申し出下さい。

3 各種手続の申し出先を知りたいのですが…

①証券会社の口座にある株式
▶お取引先の証券会社

②特別口座にある株式
▶三菱UFJ信託銀行
(※右記までお問い合わせ下さい。)

〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-232-711
☎ 0120-244-479 (用紙ご請求専用)
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>



FUKUDA

本社／新潟市中央区一番堀通町3番地10
電話 025-266-9111 (大代表)
<http://www.fkd.co.jp/>

